

大会 打合せ事項

設計の回路。

(1) 1号機
- 7番機点。
- 5番機点。
- 5番機点。
- 5番機点。

会場 兵庫県立大学。

机 椅子 コンセント
(PC 2台分) (椅子 2台分)
配置 (抽選) 4台 PC 2台。

0 4100-
全H2
全LOW
H2 0.00.

全大会でその中から1台と1台と
製図の教科書参考

回路図

コネクタ記載 (外枠なし) 今年コネクタ固定。
今年に1台、時短のため。

スイッチの配置 (sw2~sw5) → 自由、言いかたは可なり。

スイッチの配置 - 並列でもOK! 色指定は可なり。

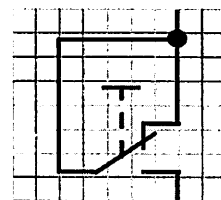
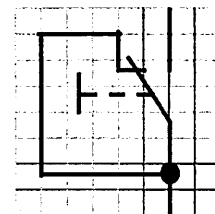
トグルスイッチ

7番機点の位置とつぎのようにして、
間隔は最低1cmと3cmと2cmと。

製作 中国大会 (広島) を参考。

見た目良く

縦横をそろえる (幅は自由)



1台機

- 図面と実際の回路の整合性は必要。

減点

- 抵抗の向き、
- スロンスターの取り方。

材料

ビス、スロンスターも同様。

本日使用したもの

プログラム課題

昨年までの課題を参考に (去年、7月1日から 1台1台送り出しは可なり) なかなか、1台1台送り出しは可なり。

* ステップアップ的な問題 → 問題数が多くなる可能性あり (広島参考)

* 部分点なし

(1) (2) (3) (4)
ステップアップ。

(1) が2台なら (2) が2台なら (1) × (2) 0.

(1) が2台、(2) が2台。

その他

中国大会基盤 → 配布します

学校単位の表彰もあわせて?

完成品2枚。

1
鳥取の企業に1台1台。

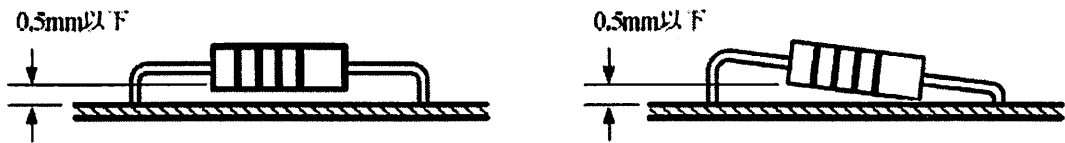


図2 部品の浮き上がり

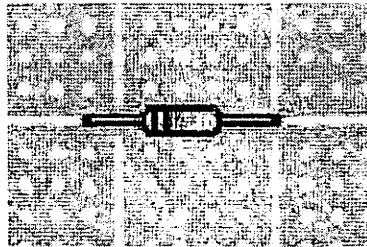


図3 部品面

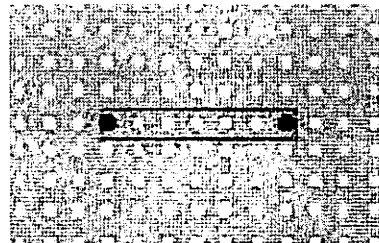


図4 ハンダ面

- ② タクトスイッチ、トグルスイッチは、止まりがあるものは止まりまで差し込み、止まりがないものは密着して取り付けること。なお、浮き上がり限界は、図5に示すとおりとする。

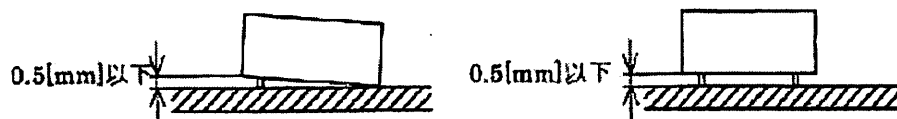


図5 部品の傾き

- ③ 左右のリード線は、バランスよく取り付け図6 に示すように無理な力を加えないこと。



図6 抵抗の取り付け方（悪い例）

- ④ スズメッキ配線の直線部分が30 mm を超える場合は、浮き上がり防止のために中間はんだを施してもかまわない。

(2) 動作の確認

- ・どの問題を選択しても構わない。

(3) プログラムのソースリスト

(4) その他（作業状態等）

、採点側

、当日配布 (R3) の中に記載

、便ハニガモオ。

